

## 2025年1月CPについて



### 【1月CP分析】

原油価格が前月比で若干の下落傾向となったことに加えて、需要期にも関わらずアジア地域のLPG需要に引き締めが見られないことから、1月プロパンCPは、前月比▲10.00ドルの625.00ドル/トン、ブタンCPは、前月比▲15.00ドルの615.00ドル/トンにて決定しました。原油価格は、シリアのアサド政権崩壊に伴う中東情勢の緊迫化が懸念されたものの、根強い米国・中国の経済低迷懸念を背景に前月比横ばいから若干の下落基調にて推移しました。12月1日～26日平均のアラビアンライト原油価格は73.94ドル/バレル、前月比 ▲0.29ドル/バレルとなっております。LPG価格は、需要期への期待感があったものの、原油価格が若干の下落傾向となったことと、アジア地域のLPG需要に大きな伸長が見られなかったことから、下落基調にて推移しました。特に、中国の石油化学品原料用需要は、期待に反して低迷していることが大きく影響して、需要期にも関わらず1月プロパンCPは625ドル/トン（前月比▲10.00ドル）、ブタンCPは615ドル/トン（前月比▲15.00ドル）と決定しました。アラビアンライト原油に対する熱量換算値は、プロパンで原油対比103.1%、ブタンで102.9%と、プロパン、ブタン共に、4ヶ月連続で、熱量換算値100%を上回る水準となりました。